サンワ規格サイン

取扱説明書

46-21 CV-152銅彫点滅スタンド
46-46 CV-203銅彫点滅スタンド
44-21 152点滅スタンド

この度、当社の商品をご使用頂き誠にありがとうございます。この取扱説明書は、サンワ規格サイン、スタンドタイプの取り扱い方法と使用上の注意事項について記載しています。

正しく安全な場所に設置して、安心してご使用頂くために、この
取扱説明書に記載された注意事項は必ずお守り下さい。

注意事項を守らずに使用して事故が発生しても責任を負いかねます。

不明な点がある場合は、取扱店又は当社までお問合せ下さい。

説明内容

page

1 必ず守っていただきたい注意点 …… 1
2 各部名称 …… 1
3 ご使用上の注意 …… 2
4 蛍光灯の交換について …… 3
5 点滅球の交換について …… 3
6 正しい作動を保つために …… 4
7 清掃について …… 4
8 保管の方法 …… 4
9 定期点検チェックリスト …… 4
10 メンテナンス（故障・修理）について …… 5

1 必ず守っていただきたい注意点

この取扱説明書に記載された注意事項は、安全に関する重要な内容のものです。
人身やその他の財産への被害を防止するために、次のような絵表示を記載しています。
下記の内容を良くご理解の上、取扱説明書をお読み下さい。
また、設置後も安全維持のためメンテナンスが必要ですので、本説明書をすぐに
取出せる場所に保管し、ご活用下さい。

警告表示とその意味

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡や重傷を負う危険性があります。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、けがをしたり商品を破損してしまいます。
禁止	やってはいけないことです。
強制	必ず守っていただくことです。
確認	必ず行っていただくことです。

2 各部名称

■CV-152銅彫点滅スタンド

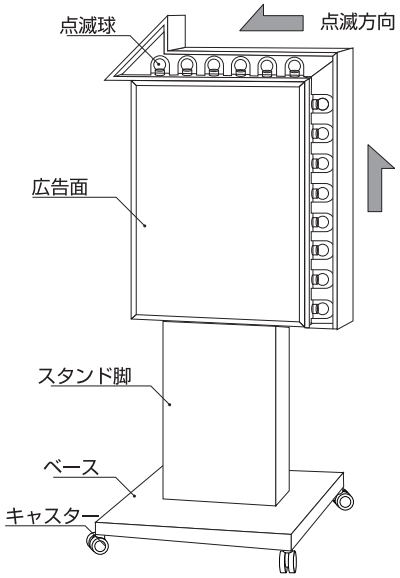
本体サイズ(mm) W600×H765×D120×全高1310		
広告面		アクリル2.0 乳半色成形板
フレーム		0.5tペンタイト鋼板
脚/ベース		脚：1.2t箱形/ベース：1.2t
表面処理		特殊粉体塗装仕上
カラー		ブロンズ
電装	蛍光灯	FL15W×2
	点滅球	7W寸丸球クリヤ×14
電気容量	蛍光灯	0.6A
	点滅球	0.66A
専用ヒューズ		2A(入力)、1A(出力)
原稿サイズ		W397×H549
面板サイズ		W458×H607
重量		19.0kg
転倒角度		19.0°

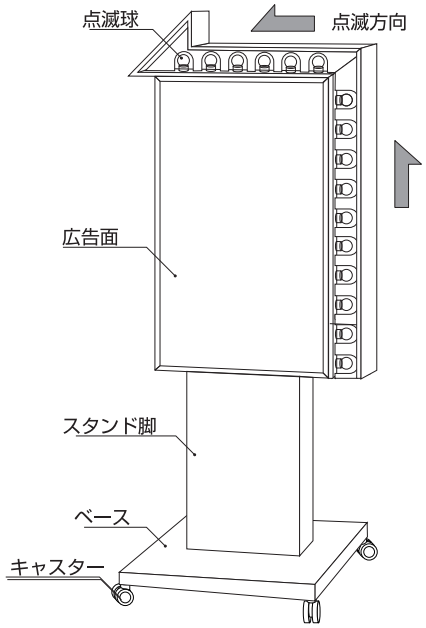
■CV-203銅彫点滅スタンド

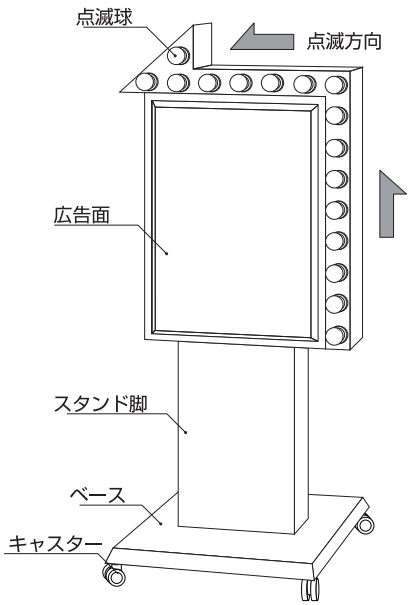
本体サイズ(mm) W655×H990×D135×全高1485		
広告面		アクリル2.0 乳半色成形板
フレーム		0.5tペンタイト鋼板
脚/ベース		脚：1.2t箱形/ベース：1.2t
表面処理		特殊粉体塗装仕上
カラー		ブロンズ
電装	蛍光灯	FL30W×2
	点滅球	7W寸丸球クリヤ×16
電気容量	蛍光灯	1.22A
	点滅球	0.75A
専用ヒューズ		2A(入力)、1A(出力)
原稿サイズ		W434×H750
面板サイズ		W483×H803
重量		25.5kg
転倒角度		23.0°

■152点滅スタンド

本体サイズ(mm) W585×H780×D120×全高1325		
広告面		アクリル2.0 乳半色成形板
フレーム		0.5tペンタイト鋼板
脚/ベース		脚：1.2t箱形/ベース：1.2t
表面処理		焼付塗装仕上
カラー		シルバーメタリック
電装	蛍光灯	FL20W×2
	点滅球	7W寸丸球黄色×32
電気容量	蛍光灯	0.72A
	点滅球	1.68A
専用ヒューズ		5A(入力)、1A(出力)
原稿サイズ		W397×H549
面板サイズ		W458×H607
重量		20.1kg
転倒角度		18.0°



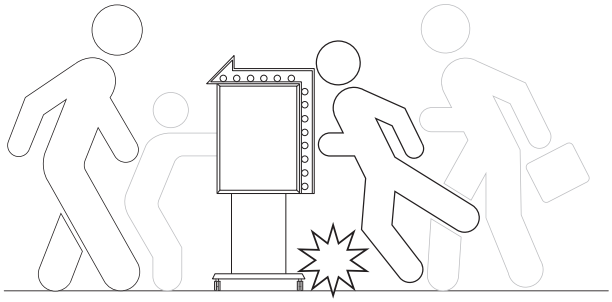




3 ご使用上の注意

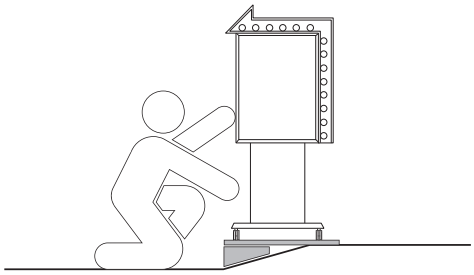
⚠ 注意

・歩行者がぶつかり怪我など事故が生じないよう、道路交通法にも配慮し、設置して下さい。また子供が看板で遊んで怪我をしないよう注意して下さい。



⚠ 注意

・本体は転倒防止のため、常に平らな場所でご使用下さい。
台などを利用しても確実に設置できない場合は、ご使用をおやめ下さい。



⚠ 注意

・表示板を強く押さないで下さい。表示板が割れてケガをする場合があります。

・看板は敷地内に設置して、使用者が充分管理できるようにして下さい。

⃠ 禁止

・電源コードを引っ張って移動しないで下さい。

・植え込みなど地盤のゆるい場所には設置しないで下さい。
転倒の原因になります。

・運搬時、足でベース部を押さないで下さい。
ベースが変形したり、塗装が剥がれてサビの原因になります。

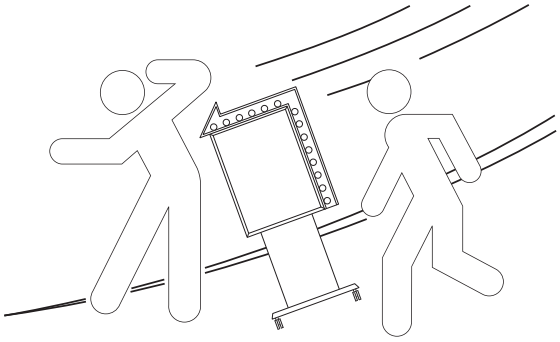
・本商品の仕様を変更したり、付属物の取付はしないで下さい。
看板強度が低下したり、電気部品の故障の原因になります。

⚠ 警告	移動時、急激な段差等に注意して下さい。 点滅球の寿命に著しく影響してきます。

⚠ 警告

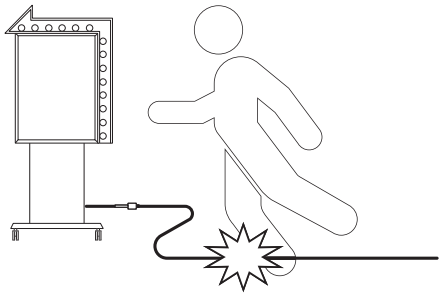
・風の強い日などは、転倒又移動による事故が起きないように、安全な場所へ移動して下さい。

・取り扱う際は濡れた手でさわらないで下さい。感電したり、ショート、電装品の故障の原因となります。



⚠ 注意

・電源コードは、防水コンセントに接続していただくのはもちろんですが、通行の障害にならないよう注意して下さい。
また、コードの継足しは漏電の原因になります。コードの長さが足りない場合は内部結線部から取り替えて下さい。

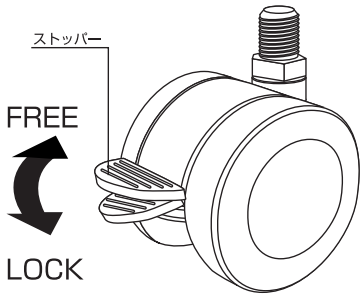


ⓘ 確認

■キャスタータイプの場合

・設置の際はストッパーを必ず固定し、常に外側に向けて下さい。

・移動の際はロックを解除して下さい。ロックの状態で押すと転倒します。



4 蛍光灯の交換について

※交換は簡単に出来る仕様になっておりますが、
出来ない場合は取扱店にお問合せ下さい。

⚠ 警告			
⚠ 注意	蛍光灯の交換や器具清掃は、電源を切って温度が冷めてから行ってください。火傷や感電の恐れがあります。	❗ 強制	出荷時は予め地域の周波数に合わせてあります。他の地域での使用は出来ません。
⚠ 注意	アクリル板は壊れ易い為、扱いには十分注意して下さい。怪我や破損の恐れがあります。	❗ 強制	蛍光灯と併せてグロー球も取り替えて下さい。

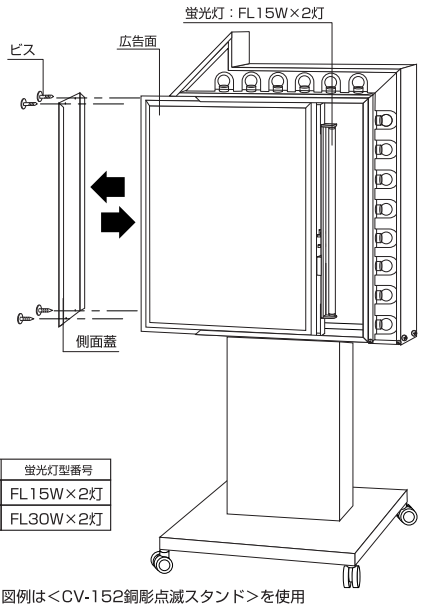
■CV-152銅彫点滅スタンド
CV-203銅彫点滅スタンド

蛍光灯の交換方法

① 側面蓋のビス(4本)をドライバー等で取り外します。
② 側面蓋を真横に引き抜きます。
③ 広告面をスリットに沿って真上に引き抜き、蛍光灯: FL15Wを交換します。
④ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。

■キャスターはΦ50を使用しています。

品番	品名	蛍光灯型番号
46-21	CV-152銅彫点滅スタンド	FL15W×2灯
46-46	CV-203銅彫点滅スタンド	FL30W×2灯



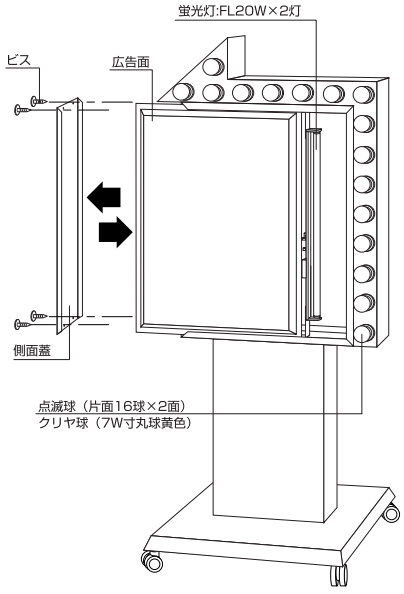
※図例は<CV-152銅彫点滅スタンド>を使用

■152点滅スタンド

蛍光灯の交換方法

① 側面蓋のビス(4本)をドライバー等で取り外します。
② 側面蓋を真横に引き抜きます。
③ 広告面をスリットに沿って真上に引き抜き、蛍光灯: FL20Wを交換します。
④ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。

■点滅は3点1消式(3回路)です。
■152点滅球スタンドの点滅球の交換は、7W寸丸球黄色をご使用下さい。
(点滅球のご用命は、取扱店までお問合せ下さい。)
■キャスターはΦ50を使用しています。



5 点滅球の交換について

※交換は簡単に出来る仕様になっておりますが、
出来ない場合は取扱店にお問合せ下さい。

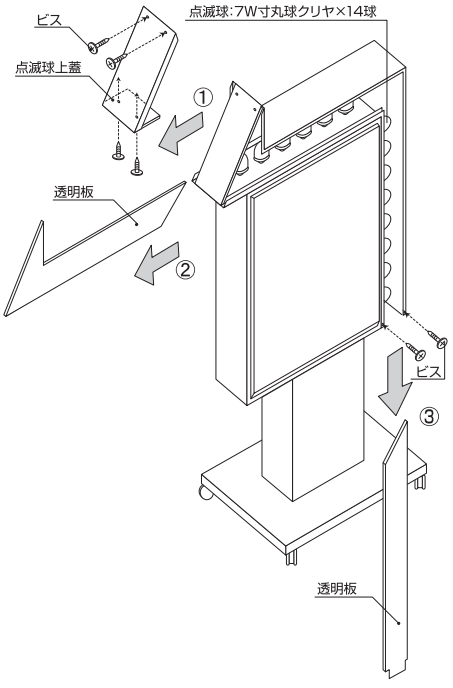
⚠ 警告			
⚠ 注意	蛍光灯の交換や器具清掃は、電源を切って温度が冷めてから行ってください。火傷や感電の恐れがあります。	⚠ 注意	ミラー板、透明板は壊れ易い為、扱いには十分注意して下さい。怪我や破損の恐れがあります。

■CV-152銅彫点滅スタンド

点滅球の交換方法

① 点滅球上蓋のビス(4本)をドライバー等で取り外します。
② 上蓋を真横に引き抜き、透明板をスリットに沿って引き抜きます。
③ 点滅球両面下部のビス(4本)を取り外し、透明板をスリットに沿って引き抜き、点滅球を交換します。
ビスを取り外す際は、手で透明板を支えてから行ってください。
透明板の落下にご注意下さい。
④ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。

■点滅は2点1消式(3回路)です。
■CV-152銅彫点滅球スタンドの点滅球の交換は、クリヤ球(7W寸丸球クリヤ)をご使用下さい。
(点滅球のご用命は、取扱店までお問合せ下さい。)

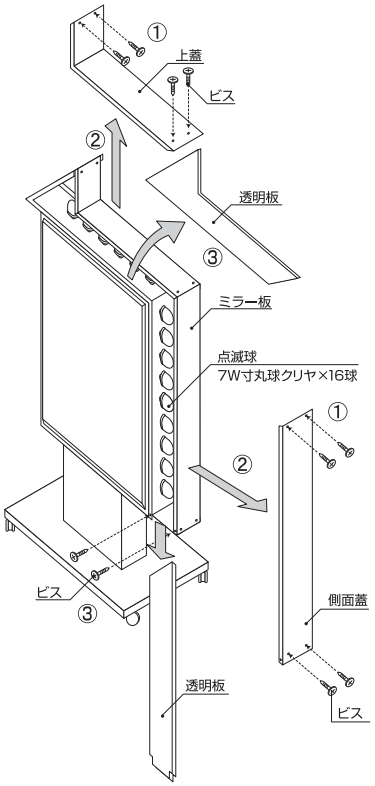


■CV-203銅彫点滅スタンド

点滅球の交換方法

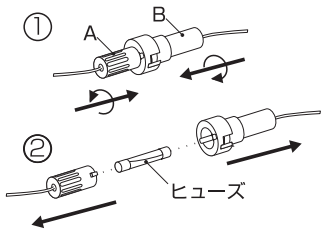
① 上蓋のビス(4本)と側面蓋のビス(4本)をドライバー等で取り外します。
② 上蓋を真上に引き抜き、側面蓋は真横に引き抜きます。
③ 点滅球両面下部のビス(4本)を取り外し、透明板をスリットに沿って引き抜き、点滅球を交換します。
ビスを取り外す際は、手で透明板を支えてから行ってください。
透明板の落下にご注意下さい。
④ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。

■点滅は2点1消式(3回路)です。
■CV-152銅彫点滅球スタンドの点滅球の交換は、クリヤ球(7W寸丸球クリヤ)をご使用下さい。
(点滅球のご用命は、取扱店までお問合せ下さい。)



6 正しい作動を保つために

※ヒューズを交換しても点滅しないなど改善されない場合は取扱店までお問合せ下さい。

⚠ 警告	ⓘ 確認　ヒューズが正常に動いているか確認して下さい。
⚠ 注意　ヒューズの交換や器具清掃時には電源を切って冷めてから行って下さい。火傷や感電の恐れがあります。	＜ヒューズの点検のしかた＞
⚠ 注意　電源はAC-100で必ずご使用下さい。200Vを使用しますと点滅器が破損します。	ヒューズは本体内の図のようなカプセルに入っています。 ①A,Bを相互に回して下さい。A,Bにわかれます。 ②わかれたA,Bを離して下さい。ヒューズが入っています。 ※点検後は必ずもとに戻して使用して下さい。 （予備ヒューズとして点滅器の横に1個をセットしています。ヒューズのアンペアを確認して、指定のものを使用して下さい。）
⚠ 注意　電子点滅器の性能上、異常高温（70℃以上）になる場所はさけてください。	
⚠ 注意　点滅サインは、一般サインより電気容量が大きいため、大雨時などにおける絶縁性能低下を防ぐために、他の電気回路とは別に専用のノーヒューズブレーカーを設置してください。(1台にブレーカー1台)	
⚠ 注意　必ず指定のヒューズをご使用下さい。市販の並ヒューズや大容量の指定外ヒューズを用いて点滅器を破損した場合は保証をいたしかねます。(点滅サインには予備のヒューズとして点滅器に2個と別途に点滅球2個をセットしています。)スペアが必要な場合は、ご連絡お願いいたします。	
ⓘ 確認　点滅球とソケットの接触が正常かどうか確認して下さい。	ⓘ 確認　球がゆるんでいないか、切れていないか確認して下さい。

7 清掃について

うすめた中性洗剤を含ませた、柔らかい布又はスポンジにて、
表面のヨゴレをふき取って下さい。

⊘ 禁止　漏電の原因になりますので、直接水をかけないで下さい。	⊘ 禁止　シンナー等の溶剤は使用しないで下さい。	ⓘ 確認　ユニット内部を清掃する場合は必ず電源を切って作業して下さい。

8 保管の方法

⚠ 注意　直接雨の当たらない場所に保管して下さい。サビの原因になります。中に水が入ると電気製品がショートしたりします。看板の寿命を縮める原因になります。	⚠ 警告　敷地内で人の通行の妨げにならない場所や、店内に保管して下さい。夜間いたずらされたり、自動車等に追突されて、破損する原因になります。

9 定期点検チェックリスト

※看板は月一回定期的に点検して下さい。

	・ネジがゆるんだりなど異常はないですか。
	・サビの発生はないですか。
	・キャスターはガタついたりしませんか。
	・蛍光灯は正常に点灯していますか。
	・クリヤ球は正常に点灯していますか。
	・広告面が汚れたり、割れなどの異常はないですか。
	・看板が傾いたりしていませんか。
	・看板本体の変形など、異常はありませんか。
	・その他（　　）

10 メンテナンス（故障・修理）について

⚠ 警告　危険です。修理はご自分でしないで下さい。

看板設置後に異常が発生した場合は使用を停止して下さい。
破損、漏電などの原因で、人身事故や火災などの事故の発生が予測されます。
事故の発生を未然に防ぐために取扱店までご連絡下さい。

天災（突風、地震）、物体（自動車，落下物）等がぶつかるなどして転倒したり、
被害にあった場合は、必ず看板の状態を確認して、異常がある場合は補修、
修理の手配をして下さい。
（電装内部による異常の場合はコンセントをプラグから抜いて安全の確認をして下さい。）

名称	看板点検内容
看板本体	□　看板のガタつき異常 □　フレーム、ベースの変形、サビ □　ネジの欠損
広告面	□　面板のキズや割れ □　退色が見られる □　変形している
電装 （蛍光灯）	□　蛍光灯がつかない □　点灯しても暗い □　点滅してしまう □　異常音がなる
電装 （点滅球）	□　点滅球がつかない □　点灯しても暗い □　異常音がなる
キャスター	□　ロックしても固定できない □　ロックを解除しても動かない □　不安定でガタついている

製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。予めご了承下さい。

●製造元

三和サインワークス株式会社

本社・大阪支店　大阪市北区梅田3丁目1-3（ノースゲートビルディング16F）
〒530-0001　TEL（06)6453-3002(代)　FAX（06)6453-3022(代)

東京支店　東京都港区港南2丁目15-1（品川インターシティA棟30F）
〒108-6030　TEL（03)5783-3001(代)　FAX（03)5783-3010(代)

福岡営業所　福岡市博多区西月隈3丁目2-13
〒812-0857　TEL（092)472-7277(代)　FAX（092)472-7278(代)

京都工場　京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷1-44
〒610-0261　TEL（0774)99-7702(代)　FAX（0774)99-7712(代)

埼玉工場　埼玉県入間市宮寺字宮ノ台4030（武蔵工業団地内）
〒358-0014　TEL（04)2934-5311(代)　FAX（04)2934-5313(代)

電材営業部 東京　東京都港区港南2丁目15-1（品川インターシティA棟30F）
〒108-6030　TEL（03)5783-3009(代)　FAX（03)5783-3010(代)

電材営業部 大阪　大阪市北区梅田3丁目1-3（ノースゲートビルディング16F）
〒530-0001　TEL（06)6453-3152(代)　FAX（06)6453-3022(代)

電材つくば工場　茨城県かすみがうら市加茂5289-1
〒300-0198　TEL（029)828-1615(代)　FAX（029)828-1289(代)

ホームページアドレス
http://www.sanwa-signworks.co.jp/

メールアドレス
info@sanwa-signworks.co.jp

2011.08(01)